

光村の「国語」構造と系統 — 小・中9年間を見通して —

●(思考力、判断力、表現力等)に示された3領域、および(知識及び技能)の各事項について、小・中9年間の構造と系統を示しました。
 ●小学校は「たいせつ」、中学校は「目標」または「学習の意」の記述を基に、主な学習内容を示しました。学習内容を見出しとして立て、教材名を()内に示しました。
 ●(思考力、判断力、表現力等)の学習には、3領域および(知識及び技能)の指導事項を配当しました。各領域の指導事項を()内に、(知識及び技能)の目標を(知・技・)に示しています。
 ●表中のマークは次の領域・事項を表します。前に付く場合は教材の領域を、後に付く場合には関連する領域を示しています。●話すこと・聞くこと ●書くこと ●読むこと ●調べること ●情報の扱い方

光村図書



小学校		話すこと・聞くこと		書くこと		読むこと		情報の扱い方		我が国の言語文化	文法・言葉・語彙	学習用語
		話すこと／聞くこと	話し合うこと	説明的な文章	実用的な文章	文学的な文章	文学的な文章	説明的な文章	情報と情報との関係			
低学年	小1	知らせたいことを話したり、聞いたりする 考えながら聞く	二人で話し合う	詳しく書く 順序に気をつけて書く 書いたものを読み合う 分かりやすく書く	手紙を書くとき	お話を読む 思い浮かべながら読む 好きなところを探して読む 読んで感じたことを話す	「問い」と「答え」を捉えて読む 読んで確かめる 順序に気をつけて読む 比べて読む	情報と情報との関係 情報の読み方・使い方 本で調べる	情報の収集・整理 メモを取る	言語・古典(おむすびこころん／わらしちようじ) 言葉・文化(つづはよう／たのしいな、ことばあそび ことばを たのしもう)	文を作る はをへを使う 役割／内容 思い／伝えたい 敬と漢字 目付と曜日 言葉を見つける	作者 題名 内容
	小2	大事なことを相手に、話したり聞いたりする 質問をして、相手の考えを引き出す 道案内のしかた 伝えたいことを決めて、発表する	考えを出し合い、話し合う	観察したことを書く 組み立てを考えて書く 順序が分かるように書く	日記に書くこと 読む人に分かりやすい文章を書く	お話を書くとき 詩に書くことを見つける	説明する文章を読む 読んで、考えをもつ 説明のしかたに気をつけて読む 人物と自分を比べて読む 読んで、感じたことを伝え合う			情報と情報との関係 情報の読み方・使い方 科学読みで調べる	情報の収集・整理 メモを取る	言語・古典(いなかのうさぎ／せかいへの話) 言葉・文化(ことばあそび／しょう／たのしもう) 季節の言葉(身近な自然物)
中学年	小3	話を聞いて、質問する 相手や目的を考え、理由を挙げて話す	話し合い方を決める 役割に応じて話し合う	組み立てを考えて、報告する文章を書く 例を挙げて書く 感想を伝え合う	家内の手紙を書く	物語の組み立てを考えて書く	場面の様子や、登場人物の気持ちや想像する 登場人物の変化に気がつく 物語に対する感想をもつ 組み立てを捉える	段落とその中心を捉える ポスターの読み方 段落と、例の書き方から読み取る 説明する文章を読んで、感想を伝え合う	情報と情報との関係 情報の読み方・使い方 百科事典で調べる	言語・古典(昔の昔をせしもう／短歌をせしもう) 言葉・文化(ことば／夜・夜・夜) 季節の言葉(さくら)	接続する語句 修飾語 引用する 国語の読み方・使い方	登場 段落 問い 引用 句読点 漢字 漢 文脈の読み方 国語の読み方・使い方
	小4	聞きたがもメモを取るときは 聞いたことを発表する	自分とは違う立場になって考える 役割を意図しながら話し合う	事実を分かりやすく伝える 理由や例を挙げて考えを伝える 文章の感想を伝え合う	手紙で気持ちや伝える	読み返して、書いたものを整える	場面と場面のつながりや考える 特別な言葉に着目する 話し合っ、考えを深める 登場人物の変化と、出来事の関係を読み取る 感じ方の違いを楽しむ	筆者の考えを捉える パンフレットの読み方 感じ方の違いに気づく、よきを見つける	情報と情報との関係 情報の読み方・使い方 百科事典で調べる	言語・古典(短歌・俳句に親しもう) 言葉・文化(俳句) 季節の言葉(地域行事・伝統行事)	接続する語句 つながりに気をつける 多義語	段落書き 要点 対比 疑問 疑問 疑問 対比 引用 付 付 付 付 付 アンケート調査 出典
高学年	小5	「きくこと」で理解し合う 説得力のある提案をする	二つの立場から考える 立場の違いを明確にして、 計画的に話し合う	調べたことを正確に伝える グラフや表を用いて書く 説得力のある意見文を書く 相手や目的に合わせて書く	表現を工夫する	登場人物どうしの関わりを読む 物語の全体像から考えたことを伝え合う 伝記を読む 優れた表現に着目する	主旨を捉える 新聞の読み方 統計資料を読む 自分の考えを明確にし、伝え合う	情報と情報との関係 情報の読み方・使い方 原因と結果の関わり 統計資料を読む	情報の収集・整理 目的に応じて引用する	言語・古典 古典の世界(一) 竹取物語／平家物語／ 徒然草／おくのほそ道 古典の世界(二) 論語／春秋 言葉・文化(古典世界の世界(論議)) 季節の言葉(気象)	伝わる表現を選ぶ 敬語・漢語・外来語 敬語 方言と共通語 複合語	心構 人物像 日本十景分類法 要旨 構成 要旨 構成 要旨 構成
	小6	聞いて、考えを深める 資料を使って、自分の考えや思いを 効果的に伝える	いろいろな考え方を聞いて、 自分の考えにいかす 目的や条件に応じて、計画的に話し合う	提案する文章を書く 伝えたいことと合わせた構成を考える	考えたことと感じたことを伝える	言葉を選んで、短歌を作る 伝えたい思いを明確にして書く	視点の遠いに着目して、人物像を捉える 作品の世界を捉える 物語の読み上げる	筆者の主張と、それを支える事例を捉える 利用案内の読み方 筆者の考えと表現の工夫を捉える 複数の文章を読んで考えたことを交流する	情報と情報との関係 情報の読み方・使い方 主張と事例の関係 調べた情報を用いる	情報の収集・整理 情報と情報をつなげて伝える	言語・古典(天竺の文) 言葉・文化(古典世界の事象(伝言／能／歌・舞／人形・人形)) 季節の言葉(二十四節気)	文の組み立て 人形を引く表現 話し言葉と書き言葉 言葉の変化

小・中の接続 言葉に出会うために〈野原はうたう／声を屈ける／書き留める／言葉を調べる／続けてみよう〉

[illegible]